

## 第6学年 外国語活動学習指導案

児童 男7名 女11名 計18名  
 授業者 T1 芳門賢次  
 T2 箱山聡子  
 ALT Will Thomson

1 単元名 Lesson 6 What time do you get up? 一日の生活を紹介しよう (Hi, friends! 2)

2 単元の目標

◎時間の言い方に慣れるとともに、一日の生活について友達と話し合いながら、クラスで紹介する。  
 また、友達と比較して、自分の生活を見直すきっかけにする。

3 単元について

(1) 児童について

児童は外国語活動への興味関心が高く、5学年時から継続している中学部英語科による乗入れ授業のスタイルにも慣れている。また、自分や友達のできることやできないことを尋ねあったり、道案内をしたりする活動を通して英語でコミュニケーションをとることに慣れてきた。しかしながら、積極的にコミュニケーションをとったり、人前に出て表現したりすることを苦手としている児童も見られる。

(2) 単元の指導と系統性について

中学部で「読むこと・書くこと」の学習の一助となるよう、小学部でフォニックスや動作のドリルを帯活動で、継続的に行っている。このことで、「聞く・話す活動」から「読む・書く活動」へあまり抵抗感なく移行できるのではないかと考える。

また、この単元で学習したことは、中学部に進級して7年生の2学期に扱うことになっている。小学部での外国語活動が「話す聞く力」として定着していけば、中学部での学習において「読んだり、書いたり」することを要求されても、比較的抵抗感なく取り組むことができると考える。

4 単元の指導計画 (全5時間)

- 1時 「時刻の言い方を覚えて伝えよう」
- 2時 「一日の生活について、たずねたり聞き取ったりしよう」(本時)
- 3時 「他の国の時刻を調べてみよう」
- 4時 「自分の一日の生活を英語で紹介しよう」
- 5時 「ペアでお互いの一日の生活をたずねたり答えたりしよう」

5 本時の指導 (2/5時)

(1) 目標 ◎一日の生活について、たずねたり聞き取ったりしよう

(2) 研究との関わり

〈視点1〉児童の思考に沿った課題設定とまとめについて

一日の生活の時刻を、ただ尋ねるのではなく、教師の生活時刻を推測など、英語を使って尋ねてみたいと思うような課題を設定していく。

〈視点2〉児童の思考が深まる学び合いの工夫について

教師の一日の生活を推測して、グループで尋ねる活動を取り入れながら、児童の発言を引き出していく。児童同士で、助け合いながら課題を解決していく達成感も味わわせたい。

(3) 本時の評価規準

| 評価規準                               | 指導の手立て                |
|------------------------------------|-----------------------|
| 【コ】意欲的にコミュニケーションを図ろうとしている。         | ・不安を取り除きながら取りませせる。    |
| 【慣】教師の一日の生活の時刻について、尋ねたり聞き取ったりしている。 | ・発話の仕方を支援し、活動できるよう促す。 |

(4) 展開

| 段階         | 活動内容 (●発問 ○児童の反応)   | ・指導の手立てと留意点 ◇評価   |
|------------|---|---|
| 課題把握       | 1 あいさつ (T 1)<br>○Good morning Mr.Will,<br>Mr.Yoshikado and Ms.Hakoyama.<br>2 帯活動<br>(1) ジェスチャーをまねる。(A L T)<br>(2) フォニックスを使って文字を読む。(T 2、A L T)<br>3 課題把握   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導の手立てと留意点 ◇評価</li> <li>・元気に英語で挨拶をする。</li> <li>・ジェスチャーで動作を表す言い方に慣れさせる。</li> <li>・アルファベットのもっている音を確認させ、新しい単語を文字から推測させ発音させてみる。</li> </ul>  |
| 8分<br>学び合い | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">先生達の一日の生活時刻を推理して、当たっているかどうか英語で尋ねよう。</div> 4 時刻の言い方を思い出す。(A L T)<br>5 リスニング (T 2、A L T)<br>●さくらの一日を聞き取りましょう。<br>6 先生達の生活の時刻を推測する。(T 2、A L T)<br>●先生方の生活時刻を予想しよう。<br>(1) 学校へ行く時刻<br>(2) お風呂に入る時刻<br>(3) 寝る時刻<br>7 先生に質問する。(A L L)<br>●グループ毎に質問をして、ビンゴシートをうめよう。<br>○What time do you go to school?<br>○What time do you take a bath?<br>○What time do you go to bed?<br>8 確認 (T 1、T 2)<br>ビンゴになったかを、確認する。<br>9 担任の起きた時刻を予想する。(A L L)<br>○担任の起きた時刻を予想して、みんなで尋ねよう。<br>○What time do you get up? | <ul style="list-style-type: none"> <li>・時刻を尋ねる言い方を思い出させる。<br/>What time is it? It's 7 o'clock</li> <li>・教科書P23に、聞き取った時刻を記入させる。(モニターを準備する)</li> <li>・グループ毎に学習シート(ビンゴシート)に時間を推測させて記入する。</li> <li>・質問の仕方のモデルを聞いた後、グループ毎に質問して、予想が当たっているかどうか確かめさせる。<br/>◇教師の一日の生活について、尋ねたり聞き取ったりしている。</li> <li>・自分達のグループがビンゴになっているか確認する。</li> <li>・個々に担任の起床時刻を予想させ、全員で尋ねる活動を行わせる。</li> </ul> |
| 30分<br>まとめ | 10 まとめ (A L T)<br>時刻を尋ねる言い方を確認する。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">What time do you ~ ?</div> 11 振り返り (T 1)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・時刻を尋ねる言い方を確認させる。</li> <li>・振り返りシートで本時を振り返らせる。</li> <li>・コメントを書かせるときの観点を示す。<br/>◇意欲的にコミュニケーションを図ろうとしている。</li> <li>・英語で挨拶をする。</li> </ul>  |
| 7分         | 12 あいさつ (T 1)   |   |

